事業所名　グループホームもも太郎さん（大石田）

作成日：　平成23年11月27日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「１　自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会社の理念、事業所の理念また、全体での目標を掲げ、日々の申し送り時やミーテイング時に唱和を実施しているが、業務の繁忙や特定の重介護の入居者様への対応に追われ理念共有はしているものの実践の中では時として不備がみられる事が多い。	入居者への公平な対応。	3:1のしばりの中でいかに安心・安寧な生活をしていただけるか、もっと頻回なミーティングの場を持ち、平準なさービスの提供する。	6ヶ月
2	33	ターミナルケアについての体制づくり	ターミナルケアについての具体的なケースは、まだなくより具体的な指針づくり、特に医療機関との連携をとりながら家族の理解などを慎重に受け入れ、また職員体制(研修含む)を充実していきたい。	医療機関や家族との調整をはかり、職員のターミナルケア研修の実施	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。